平成28年度事業報告

1 会 議

· 平成28年度総会:

期 日:平成28年7月7日(木)14:30~16:50

会 場:長崎国際大学

出席者:11館23名(外に長崎県公共図書館等協議会より1名)

議 題: (1) 平成27年度事業報告・決算報告・監査報告について

- (2) 平成28年度役員館等の選出(案)について
- (3) 会則の一部改正について
- (4) 平成28年度事業計画(案)及び予算(案)について
- (5) その他

報告等: (1) 承合事項について

- (2) 各館の当面する諸問題について
- (3) その他
- ・「Library Lovers' キャンペーン」ワーキンググループ打合せ

期 日:平成28年8月2日(火)14:00~17:00

会 場:長崎大学附属図書館

出席者:7校8名

2 研修会・講演会

1) 長崎県公共図書館等協議会との合同研修会

日 時: 平成28年9月5日(月)9:00~17:00

会 場: 長崎県立大学シーボルト校

テーマ①:国立国会図書館を使いこなす

講 師①:岡本常将氏(国立国会図書館関西館 文献提供課 参考調査係長)

テーマ②: データベースとしての TOOLi のご紹介

講 師②:鈴木千賀氏(図書館流通センターデータ部)

参加者: 75 名 (大学 13 名, 公共等 62 名)

2) 実務研修会

日 時: 平成28年12月6日(火)14:30~17:15

会 場: 長崎大学附属図書館

テーマ: リポジトリの構築・運用について~事例報告と情報交換~

報告: 最近のオープンサイエンスの動向~SPARC JAPAN セミナー2016 から~

報告者: 下田研一氏(長崎大学附属図書館)

事例報告: 柳生紀子(長崎大学)

加藤潤子(長崎県立大学)飯島芳典(長崎国際大学)

参加者: 15名(9大学)

3. 新規事業

Library Lovers' Nagasaki 2016

期 間:10月18日~11月14日

参加校:12校(全館)

合同企画「脱出ゲーム:おまがり~ずの名前を取り戻せ」(参加校:10校、参加者:

約 1,000 名 脱出成功者: 525 名)

キャラクターを作成する等活発な活動を展開した。また若手職員を中心とした人的 交流を図った。

4. 継 続 課 題

1)協議会ホームページについて

平成28年9月にログイン機能以外の全ての情報について、長崎大学のサーバーへ移行 し、10月31日付で長崎県大学図書館協議会のサーバーを廃止した。

2) 学術機関リポジトリ構築の支援

上記2の2) 実務研修会により、先行館の事例報告を聞き、情報交換会を行った。また研修会開催に合わせアンケート調査も実施し、県内における学術機関リポジトリのさらなる構築を支援した。平成28年度中に、新たに2校が学術機関リポジトリを公開した。

3) 公共図書館との相互協力の推進

上記2の1) 長崎県公共図書館等協議会との合同研修会により、両協議会が協力して職員研修を実施し、両協議会間における職員の相互交流を推進した。